

目標達成計画

事業所名 グループホーム マリンの家

作成日 平成22年 12月10日

評価結果

市町村提出日 平成 22年12月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (1 3)	災害対策 ・スプリンクラーの設置 ・救命法の定期的な講習の開催	・スプリンクラーの早期設置 ・救命法の講習会の定期的な開催	・スプリンクラーは本年度整備予定 ・救命法は次年度事業計画に盛り込む	8 か月
2	40 (1 5)	食事を楽しむことのできる支援 ・一緒に作る機会が少なく、外食の機会がない。	利用者と一緒に食事を作る機会をもうけ、 外食にも出かけるようにする。	ケアマネ、栄養士と調整をとって、早急に対応する。	6 か月
3	30 (1 1)	かかりつけ医の受診支援 ・従来の主治医を必要とする利用者には、 継続の利用を可能とすること。	利用者、家族と十分に調整を行い、意向に 沿った対応ができるようにする。	入所時、利用者、家族と十分な検討を行って 意向が反映されるよう配慮する。	6 か月
4	11 (7)	運営に関する職員意見の反映	職員、特に管理者の定着を目指す	現場職員とよく話し合い、研修の時期も配慮 して的確な人選を行っていく。	6 か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。